事　業　報　告　書

（令和７年４月１日～令和８年３月３１日）

Ⅰ　公益目的事業

１　地域レベルでの国際交流の促進・国際理解事業

（１）鈴鹿市・ベルフォンテン市青少年相互交流事業

７月３０日（水）から８月４日（月）の間、ベルフォンテン市からの派遣団（１１名：中・高生７名、随行者４名）を下記のとおり受け入れました。

ア　日程

下表のとおり

月日	プログラム	概要
７月３０日（水）	鈴鹿市到着	○１７時３０分に文化会館に到着 ホストファミリーと面会し、ホームステイ開始
７月３１日（木）	観光	○午前：名古屋城観光 ○午後：名古屋港水族館観光
８月１日（金）	公式プログラム①	○午前：東海醸造視察、亀山ローソクタウン視察 ○午後：白子中学校訪問、市議会議場見学、市長表敬訪問、消防本部視察 ○夜間：着物着付け体験（文化会館）
８月２日（土）	フリー	※　終日、ホストファミリーと過ごす。
８月３日（日）	公式プログラム②	○午前：フェアウェルパーティ第一部（文化会館） ○午後：フェアウェルパーティ第二部（MUGEN）
８月４日（月）	鈴鹿市出発	○９時４０分に鈴鹿市役所出発

イ　期間内の様子

（公式プログラム①東海醸造視察）

（公式プログラム①白子中学校訪問）

（公式プログラム①市長表敬訪問）

（公式プログラム①着物着付け体験）

（公式プログラム②さつきプラザ～MUGEN）　　（お別れ）

（２）国際理解講座

「ベトナム再発見！文化と暮らしのストーリー」のタイトルで、ベトナムを紹介しました。

ア　日時

令和８年２月１５日（日）午前１０時から

イ　場所

ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿

２Ｆ　第２研修室

ウ　講師

金子　ハンさん

エ　参加者

４０名

（３）国際理解料理講座

ア　ペルー料理講座

ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿１Ｆのチャレンジキッチン『リマキッチン』シェフによる、ペルー料理講座を開講しました。

（ア）概要

ペルーのクリスマス料理

（イ）日時

１１月２２日（土）１０時～１４時

（ウ）場所

ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿

調理室

（エ）講師

オオタケ　ハビエル　さん

（オ）参加者

２７名

イ　バングラデシュ料理講座

レストラン「ハラルキッチン」（津市一身田）のシェフによる、バングラディシュ料理講座を開催しました。

（ア）日時

令和８年３月２２日（日）１０時～１４時

（イ）場所

ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿　調理室

（ウ）講師

イスラム　ディダルさん

（エ）参加者

３２人

２　多文化共生推進事業

（１）多文化共生啓発イベント

「鈴鹿国際交流フェスタ２０２５わいわい春まつり」を下記のとおり開催しました。

ア　日時

５月１８日（日）１０時～１５時３０分

イ　場所

ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿及び西条中央公園

ウ　参加者

１，５００名（主催者発表）

エ　当日の様子

（正面玄関の様子）

（１Ｆさつきプラザ）

（３Ｆ美術工芸室）

（３Ｆ抹茶体験）

（実行委員＋ボランティア記念写真）

（ステージアクト）

（２）日本語講座の開催

ア　日本語講座（対面式）の開催

（ア）日本語入門講座（全１２回）

①　日時

４月２４日～７月３１日（毎週木曜日）１９時～２０時３０分

②　場所

ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿　研修室

③　講師

松葉　善美　さん

④　内容

日本語を初めて学ぶ外国人向けの、対面式日本語教室

⑤　受講料

３，５００円

⑥　受講者

１１名（７か国）

（イ）日本語初級講座（全１２回）

①　日時

９月１８日～１２月１１日（毎週木曜日）１９時～２０時３０分

②　場所

ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿　研修室

③　講師

吉田　涼子　さん（桜島日本語教室　代表）

④　内容

初級レベルの対面式日本語教室

⑤　受講料

３，０００円

⑥　受講者

６名（５か国）

イ　オンライン初級日本語教室

市内企業が雇用する外国人労働者に、日本語学習の場を提供することを主な目的として、市（市民対話課）と協力のうえ、オンライン方式による「オンライン初級日本語教室」を次のとおり開催しました。

（ア）第１クール

①　期間

令和７年７月３日（木）～９月２６日（金）

②　日時

下表のとおり

（お盆の期間は休講：全１２回）

No.	日時	難易度	受講者	定員
①	毎週木曜日（18 時～19 時）	入門	２名	各１０名
②	毎週金曜日（14 時 30 分～15 時 30 分）	初級	２名	
③	毎週金曜日（18 時～19 時）	初級	６名	
受講者合計			１０名	

③　参加事業者

鈴鹿市内の４事業者が参加しました。

④　委託事業者

株式会社　ココ（東京都千代田区神田佐久間三丁目３４番地１）

⑤　使用テキスト

「いろどり」初級Ⅰ（独立行政法人国際交流基金発行）

（イ）第２クール

①　期間

令和７年１１月１３日（木）～令和８年２月１３日（金）

②　日時

下表のとおり

（年末年始期間は休講：全１２回）

No.	日時	難易度	受講者	定員
①	毎週木曜日（18 時～19 時）	初級	１０名	各１０名
②	毎週金曜日（14 時 30 分～15 時 30 分）		３名	
③	毎週金曜日（18 時～19 時）		１０名	
受講者合計			２３名	

③　参加事業者

鈴鹿市内の７事業者が参加しました。

④　委託事業者

株式会社　ココ（東京都千代田区神田佐久間三丁目３４番地１）

⑤　使用テキスト

「いろどり」初級Ⅰ（独立行政法人国際交流基金発行）

ウ　地域の日本語教室の委託化

地域の日本語教室（下表の３教室）の運営を安定させ、日本語を学びたい人々が学習しやすい環境を整えることを目的に、令和７年度から地域の日本語教室を委託事業化しました。

（地域の日本語教室）

名称	開催日時・開催場所等
桜島日本語教室	毎週水曜日（19:00～20:30）鈴鹿工業高等専門学校
牧田いろは教室	毎週土曜日（10:30～12:00）牧田コミュニティセンター
鈴鹿日本語会 AIUEO	毎週土曜日（18:00～19:30）河曲公民館

（３）その他

ア　外国につながる児童の長期休みの宿題支援教室の開催

長期の休み期間に、ボランティアの方々に御協力いただき、外国につながる児童を対象に宿題支援教室を開催いたしました。

その実績は、次のとおりです。（時間はいずれも9:30～11:30）

（ア）夏休み期間

会場	日程	参加者延べ人数	
		児童	ボランティア
桜島小学校	７日間 (7/28, 7/29, 7/30, 8/5, 8/6, 8/7, 8/8)	１４２名	８８名
ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿研修室	８日間 (7/29, 7/30, 8/2, 8/5, 8/6, 8/7, 8/8, 8/9)	１３２名	７３名
鈴鹿工業高等専門学校	４日間 (8/18, 8/19, 8/21, 8/22)	１７名	２６名

（イ）冬休み期間

会場	日程	参加者延べ人数	
		児童	ボランティア
ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿研修室	12 月 24 日（水）	１１名	１０名
鈴鹿工業高等専門学校	12 月 26 日（金）	６名	４名

イ　外国人市民を対象とした相談事業

（ア）ポルトガル語による心の相談会

臨床心理士による、ポルトガル語による心の相談を次のとおり開催しました。

これまでは、個別相談のみ実施してきましたが、令和８年３月開催分では、グループによる座談会を開催しました。

①　相談員

ホカマ・サラ　先生

②　会場

ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿（研修室）

③　日程・参加者等

下表のとおり

日程	R7/6/14(土)	R8/3/1(日)
参加者数	個別相談　６名	①個別相談　４名 ②座談会　１２名

イ　窓口相談

（ア）概要

ＳＩＦＡでは、ポルトガル語、スペイン語及び英語通訳により、日常的に相談を受け付けています。

言語別集計及び国籍別集計は下表のとおりです。

（言語別集計：延べ人数）

	ポルトガル語	スペイン語	英語	日本語	合計
相談人数（人）	６８人	３９人	６人	３０人	１４３人

（国籍別集計：延べ人数）

	ブラジル	ペルー	フィリピン	その他	合計
相談人数（人）	６９人	５０人	４人	２０人	１４３人

（イ）相談内容

相談内容は多岐にわたりますが、基本的に各種文書の翻訳や、関係する機関や団体との通訳が主な業務となっています。

ウ　機関誌（ＳＩＦＡニュース）の発行

発行実績は下表のとおり

	発行年月	発行部数	主な内容
春号	令和７年４月	５００部	わいわい春まつり、日本語ボランティア養成講座
夏号	令和７年７月	４５０部	夏休み宿題支援の募集、ベルフォンテン訪問団
秋号	令和７年１０月	４２０部	わいわい春まつり実行委員募集、ペルー料理講座
冬号	令和８年１月	４３０部	多言語災害ボランティア、国際理解セミナー

エ　ホームページ等での情報提供

ホームページ、インスタグラム及びフェイスブック等による、多言語での情報発信を随時発信しています。

３　人材の育成及び市民活動等の支援事業

（１）日本語ボランティア養成講座

地域の日本語教室で、ボランティアとして御参加いただく方を養成するために、日本語ボランティア養成講座を下記のとおり開催しました。

ア　日時

５月３１日(土)～６月２８日（土）13:10～16:20（毎週土曜日）

イ　場所

ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿２Ｆ第３研修室

ウ　講師（敬称略）

舟橋宏代（鈴鹿大学教授）、桟敷まゆみ（〃准教授）、花村博司（〃助教）、音成佐矢子（〃助教）

エ　受講者数（申込者数）

１６名

（２）他団体との連携

ア　ＪＩＣＡグローカルプログラム実習生（派遣前型）受入れ

昨年度に引き続き、ＪＩＣＡグローカルプログラム実習生（派遣前型）を次のとおり受け入れました。

（ア）期間

１０月６日（月）

～１２月１９日（金）

（イ）実習生

２名

〇川津　伸浩

〇武内　哲

（ウ）その他

中日新聞（10/30）「鈴鹿・亀山版」に掲載されました。

（右参照）

協力隊候補生 実習で鈴鹿に

川津さん、武内さん 多文化共生 理解深める

鈴鹿市内で実習に取り組む川津さん中と武内さん ＝鈴鹿市役所で

国際協力機構（ＪＩＣＡ）の海外協力隊の候補生2人が、鈴鹿市の鈴鹿国際交流協会で派遣前の実習に取り組んでいる。2人は17日に市役所を訪れ、末松則子市長に今後の活動への抱負を語った。

実習に取り組むのは茨城県出身で小学校教諭の川津伸浩さん(33)と、福岡県出身でシステムエンジニアの武内哲さん(29)。川津さんは小学校教育を目的にホンジュラスに、武内さんはＰＣインストラクターとしてルワンダに、ともに来年4月ごろから2年間派遣される。

2人は海外派遣前に、国内で地域の課題解決に取り組むＪＩＣＡの「グローカルプログラム」の一環で、12月19日までの約70日間、鈴鹿市内に滞在。外国人住民の多い同市で、在留外国人との交流や日本語教室への訪問などを通して、多文化共生への理解を深める。

現地で教材開発や教員研修などに取り組む予定という川津さんは「外国人と共生している鈴鹿市で教育と絡めた課題を見つけて解決できるように活動したい。IT企業に7年間勤めた武内さんは「(現地には)パソコン教室があると聞いている。現場に入った時に自分の持っている知識を生かした貢献ができたら」と意気込んだ。

（西川優）

イ　「令和７年度鈴鹿市災害ボランティアセンター設置・運営訓練」への参加

鈴鹿市社会福祉協議会が開催した、「鈴鹿市災害ボランティアセンター設置・運営訓練」に参加しました。

（ア）日時

令和８年１月２４日（土）９時３０分から１２時まで

（イ）場所

鈴鹿医療科学大学　白子キャンパス

（ウ）内容

「また駆けつけたくなる災害ボランティアセンター」と「必要な支援を迅速かつ的確に届ける」をテーマに開催されました。

ウ　インターンシップ（高校生）受入れ

（ア）概要

鈴鹿商工会議所・鈴鹿市産業政策課を経由して、インターンシップ（２名）を受入れました。

（イ）実績

① 稲生高校より１名（２年生：男子）

受入れ期間：令和７年７月８日（火）～１０日（木）

② 鈴鹿高校より１名（２年生：男子）

受入れ期間：令和８年２月１０日（火）～１２日（木）

（３）その他

ア　にほんごサロン　おいん

日本語を使った、外国人と日本人が交流する場が求められていたため、日本語ボランティア養成講座修了生により設立された。

原則として、毎月第１土曜日の午前に、牧田コミュニティセンターで開催しています。

イ　鈴鹿市社会福祉協議会に関係する「鈴とも」の活動に参加

毎月第三火曜日の１９時からの会議に出席

ウ　その他

三重県地域日本語教育コーディネーター研修、笹川平和財団：新人流時代の共生モデル構築事業、鈴鹿子ども支援ネットワーク等、各種組織・団体と協働

Ⅱ　法人事業

１　理事会

理事会の開催状況は下表のとおり

	①日時・②場所	内容
第１回通常理事会	①令和７年５月２９日 ②ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿　２Ｆ第２研修室	○決議事項 第１号議案　令和６年度事業報告及び決算 第２号議案　評議員選定委員会外部委員選任 第３号議案　任期満了に伴う評議員候補者 第４号議案　定時評議員会の開催 ○報告事項 報告第１号　任期満了に伴う次期理事候補者 報告第２号　任期満了に伴う次期監事候補者 報告第３号　第１回職務執行状況の報告
第１回臨時理事会	①令和７年６月３０日 ②書面開催	○理事長、副理事長、専務理事、外部理事、外部監事の選任選任について
第２回臨時理事会	①令和７年９月２４日 ②ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿　２Ｆ第３研修室	○協議事項 令和８年度事業計画及び予算編成方針 ○報告事項 報告第４号　第２回職務執行状況の報告 報告第５号　投資有価証券の取扱い 報告第６号　公益法人会計基準の見直し
第３回臨時理事会	①令和８年１月２１日 ②書面開催	○評議員の辞任に伴う後任評議員候補者の推薦について
第２回通常理事会	①令和８年３月５日 ②ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿　２Ｆ第３研修室	○決議事項 第５号議案　令和８年度事業計画収支予算等 第６号議案　給与規程の一部改正 第７号議案　公益充実資金取扱規程 第８号議案　記念事業準備資金の廃止 第９号議案　公益充実資金の保有 第 10 号議案　副理事長の選任 第 11 号議案　臨時評議員会の招集 ○報告事項 報告第７号　理事辞任に伴う次期理事候補者 報告第８号　地方債券の取得 報告第９号　会計年度任用職員採用 報告第 10 号　補正予算書の取扱い 報告第 11 号　第３回職務執行状況の報告

２　評議員会

評議員会の開催状況は下表のとおり

	①日時・②場所	内容
定時評議員会	①令和７年６月２４日 ②ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿　２Ｆ第３研修室	○決議事項 第１号議案　令和６年度の計算書類等の承認 第２号議案　任期満了に伴う次期理事の選任 第３号議案　任期満了に伴う次期監事の選任 ○報告事項 報告第１号　令和６年度事業報告 報告第２号　評議員選定委員会における次期評議員選定結果
臨時評議員会	①令和８年３月２４日 ②ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿　２Ｆ第３研修室	○決議事項 第４号議案　理事辞任に伴う後任理事の選任 ○報告事項 報告第３号　副理事長の選任 報告第４号　令和７年度事業計画収支予算等 報告第５号　給与規程の一部改正 報告第６号　公益充実資金取扱規程 報告第７号　記念事業準備資金の廃止 報告第８号　公益充実資金の保有 報告第９号　地方債券の取得 報告第 10 号　会計年度任用職員採用 報告第 11 号　補正予算書の取扱い

３　決算監査

決算監査の開催状況は下表のとおり

	日時・場所	内容
決算監査	①令和７年５月８日 ②ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿　２Ｆ第４研修室	○監査事項 ・令和６年度に係る貸借対照表 ・正味財産増減計算書 ・正味財産増減計算書内訳表 ・財産目録及びその他付属書類

４　評議員選定委員会

評議員選定員会の開催状況は下表のとおり

	日時・場所	内容
第１回 評議員選定委員会	①令和７年６月６日 ②ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿　３Ｆ第５研修室	○決議事項 任期満了に伴う次期評議員の選任

第２回 評議員選定委員会	①令和８年２月５日 ②ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿　３Ｆ第４研修室	○決議事項 評議員辞任に伴う後任評議員の選任

５　その他

（１）理事長定例打合せ会議

理事長との定例打合せ会議の開催状況は下表のとおり

年月日	時間	場所・内容等
令和７年４月２日（水）	１３時３０分～	○場所 ＳＩＦＡ事務所 ○内容 ①　報告事項 ②　今後の予定 ③　その他
令和７年４月２４日（木）	１３時３０分～	
令和７年５月２９日（木）	１５時３０分～	
令和７年６月２４日（火）	１６時１５分～	
令和７年８月　１日（金）	１３時３０分～	
令和７年８月２７日（水）	１３時３０分～	
令和７年９月２４日（水）	１３時３０分～	
令和７年１０月３１日（金）	１３時３０分～	
令和７年１２月１７日（水）	１６時００分～	
令和８年１月２８日（水）	１３時３０分～	
令和８年３月２４日（火）	１３時３０分～	

（２）協会車両購入

ア　概要

「公益財団法人　鈴鹿国際交流協会　会計規則」第２０条の規定に基づき、３社による指名競争入札を実施いたしました。

（令和７年４月１７日（木）に開札いたしました。）

イ　購入車両

ホンダ　Ｎ－ＷＧＮ（Ｌ）ＦＦ（ボディカラー：シルバー）

ウ　落札業者

株式会社　ホンダ四輪販売三重北

（ホンダカーズ三重北　鈴鹿中央通店）

エ　契約金額

１，２２９，０００円（消費税込み）

決　算　報　告　書

貸 借 対 照 表

令和８年３月３１日現在

(単位：円)

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ　資産の部			
１．流動資産			
普通預金	8,634,204	11,634,452	△3,000,248
前払金	20,735	0	20,735
流動資産合計	8,654,939	11,634,452	△2,979,513
２．固定資産			
（1）基本財産			
投資有価証券	120,000,000	120,000,000	0
定期預金	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	150,000,000	150,000,000	0
（2）特定資産			
退職給付引当資産	4,535,665	3,944,680	590,985
減価償却引当資産	1,057,474	1,751,399	△693,925
記念事業準備資金	0	2,000,000	△2,000,000
公益充実資金	2,000,000	0	2,000,000
特定資産合計	7,593,139	7,696,079	△102,940
（3）その他固定資産			
車両運搬具	930,382	1	930,381
什器備品	557,744	319,440	238,304
その他固定資産合計	1,488,126	319,441	1,168,685
固定資産合計	159,081,265	158,015,520	1,065,745
資産合計	167,736,204	169,649,972	△1,913,768
Ⅱ　負債の部			
１．流動負債			
未払金	480,395	3,281,808	△2,801,413
前受金	247,000	376,000	△129,000
預り金	270,025	271,577	△1,552
賞与引当金	1,327,285	1,309,192	18,093
流動負債合計	2,324,705	5,238,577	△2,913,872
２．固定負債			
退職給付引当金	4,535,665	3,944,680	590,985
固定負債合計	4,535,665	3,944,680	590,985
負債合計	6,860,370	9,183,257	△2,322,887
Ⅲ　正味財産の部			
１．指定正味財産			
寄付金	150,000,000	150,000,000	0
指定正味財産合計	150,000,000	150,000,000	0
（うち基本財産への充当額）	(150,000,000)	(150,000,000)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(0)	(0)	(0)
２．一般正味財産	10,875,834	10,466,715	409,119
（うち基本財産への充当額）	(0)	(0)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(3,057,474)	(3,751,399)	(△693,925)
正味財産合計	160,875,834	160,466,715	409,119
負債及び正味財産合計	167,736,204	169,649,972	△1,913,768

正 味 財 産 増 減 計 算 書

令和７年４月１日から令和８年３月３１日まで

(単位：円)

科　　目	当 年 度	前 年 度	増　　減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
１．経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[558,300]	[557,050]	[1,250]
基本財産受取利息	558,300	557,050	1,250
受取会費	[608,000]	[634,000]	[△ 26,000]
賛助会員受取会費	(608,000)	(634,000)	(△ 26,000)
団体会員受取会費	360,000	390,000	△ 30,000
個人会員受取会費	248,000	244,000	4,000
事業収益	[524,674]	[3,024,203]	[△ 2,499,529]
受託事業収益	375,674	551,803	△ 176,129
参加費等収益	149,000	152,400	△ 3,400
負担金収益	0	2,320,000	△ 2,320,000
受取補助金等	[28,093,000]	[31,399,000]	[△ 3,306,000]
受取鈴鹿市補助金	27,993,000	31,299,000	△ 3,306,000
受取民間助成金	100,000	100,000	0
受取寄付金	[398,600]	[331,400]	[67,200]
受取寄付金(特定)	398,600	331,400	67,200
雑収益	[176,936]	[205,545]	[△ 28,609]
受取利息	77,446	9,385	68,061
雑収益	99,490	196,160	△ 96,670
経常収益計	30,359,510	36,151,198	△ 5,791,688
(2) 経常費用			
事業費	[27,275,734]	[30,016,288]	[△ 2,740,554]
給料手当	14,712,097	14,420,784	291,313
臨時雇賃金	1,008,745	945,317	63,428
賞与引当金繰入額	1,327,285	1,309,192	18,093
退職給付費用	590,985	602,800	△ 11,815
福利厚生費	2,814,909	2,727,672	87,237
会議費	6,500	0	6,500
旅費交通費	93,436	5,954,682	△ 5,861,246
通信運搬費	383,793	318,435	65,358
消耗什器備品費	36,410	0	36,410
消耗品費	905,300	709,259	196,041
印刷製本費	180,065	70,526	109,539
燃料費	14,898	15,065	△ 167
光熱水料費	73,196	75,230	△ 2,034
賃借料	1,021,806	791,921	229,885
保険料	70,608	65,564	5,044
諸謝金	680,931	597,686	83,245
支払負担金	291,700	131,100	160,600
委託費	2,608,388	1,261,025	1,347,363
支払手数料	20,710	1,000	19,710
雑費	433,972	19,030	414,942
管理費	[2,774,656]	[4,879,427]	[△ 2,104,771]
役員報酬	120,000	120,000	0

(単位：円)

科　　目	当 年 度	前 年 度	増　　減
給料手当	643,835	638,296	5,539
福利厚生費	129,646	109,465	20,181
会議費	201,355	148,080	53,275
旅費交通費	3,280	0	3,280
通信運搬費	22,990	21,139	1,851
減価償却費	358,534	29,040	329,494
消耗什器備品費	118,470	2,031,540	△ 1,913,070
消耗品費	229,825	501,651	△ 271,826
修繕費	220,180	8,150	212,030
印刷製本費	5,491	2,534	2,957
燃料費	3,725	3,767	△ 42
光熱水料費	18,298	18,807	△ 509
賃借料	47,104	28,039	19,065
保険料	221,810	44,750	177,060
租税公課	12,200	7,000	5,200
支払負担金	132,576	141,576	△ 9,000
委託費	179,317	930,283	△ 750,966
支払手数料	104,120	73,310	30,810
雑費	1,900	22,000	△ 20,100
経常費用計	30,050,390	34,895,715	△ 4,845,325
当期経常増減額	309,120	1,255,483	△ 946,363
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	[99,999]	[0]	[99,999]
車両運搬具売却益	99,999	0	99,999
経常外収益計	99,999	0	99,999
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	99,999	0	99,999
当期一般正味財産増減額	409,119	1,255,483	△ 846,364
一般正味財産期首残高	10,466,715	9,211,232	1,255,483
一般正味財産期末残高	10,875,834	10,466,715	409,119
Ⅱ　指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	150,000,000	150,000,000	0
指定正味財産期末残高	150,000,000	150,000,000	0
Ⅲ　正味財産期末残高	160,875,834	160,466,715	409,119

正 味 財 産 増 減 計 算 書 内 訳 表
令和７年４月１日から令和８年３月３１日まで

（単位：円）

科　　目	公益目的事業会計	法人会計	合　　計
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
１．経常増減の部			
（1）経常収益			
基本財産運用益	[558,300]	[0]	[558,300]
基本財産受取利息	558,300	0	558,300
受取会費	[608,000]	[0]	[608,000]
賛助会員受取会費	608,000	0	608,000
事業収益	[524,674]	[0]	[524,674]
受託事業収益	375,674	0	375,674
参加費等収益	149,000	0	149,000
受取補助金等	[24,971,781]	[3,121,219]	[28,093,000]
受取鈴鹿市補助金	24,871,781	3,121,219	27,993,000
受取民間助成金	100,000	0	100,000
受取寄付金	[398,600]	[0]	[398,600]
受取寄付金(特定)	398,600	0	398,600
雑収益	[87,300]	[89,636]	[176,936]
受取利息	0	77,446	77,446
雑収益	87,300	12,190	99,490
経常収益計	27,148,655	3,210,855	30,359,510
（2）経常費用			
事業費	[27,275,734]	[0]	[27,275,734]
給料手当	14,712,097	0	14,712,097
臨時雇賃金	1,008,745	0	1,008,745
賞与引当金繰入額	1,327,285	0	1,327,285
退職給付費用	590,985	0	590,985
福利厚生費	2,814,909	0	2,814,909
会議費	6,500	0	6,500
旅費交通費	93,436	0	93,436
通信運搬費	383,793	0	383,793
消耗什器備品費	36,410	0	36,410
消耗品費	905,300	0	905,300
印刷製本費	180,065	0	180,065
燃料費	14,898	0	14,898
光熱水料費	73,196	0	73,196
賃借料	1,021,806	0	1,021,806
保険料	70,608	0	70,608
諸謝金	680,931	0	680,931
支払負担金	291,700	0	291,700
委託費	2,608,388	0	2,608,388
支払手数料	20,710	0	20,710
雑費	433,972	0	433,972
管理費	[0]	[2,774,656]	[2,774,656]
役員報酬	0	120,000	120,000
給料手当	0	643,835	643,835
福利厚生費	0	129,646	129,646
会議費	0	201,355	201,355
旅費交通費	0	3,280	3,280

（単位：円）

科　　目	公益目的事業会計	法人会計	合　　計
通信運搬費	0	22,990	22,990
減価償却費	0	358,534	358,534
消耗什器備品費	0	118,470	118,470
消耗品費	0	229,825	229,825
修繕費	0	220,180	220,180
印刷製本費	0	5,491	5,491
燃料費	0	3,725	3,725
光熱水料費	0	18,298	18,298
賃借料	0	47,104	47,104
保険料	0	221,810	221,810
租税公課	0	12,200	12,200
支払負担金	0	132,576	132,576
委託費	0	179,317	179,317
支払手数料	0	104,120	104,120
雑費	0	1,900	1,900
経常費用計	27,275,734	2,774,656	30,050,390
当期経常増減額	△127,079	436,199	309,120
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	[0]	[99,999]	[99,999]
車両運搬具売却益	0	99,999	99,999
経常外収益計	0	99,999	99,999
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	99,999	99,999
当期一般正味財産増減額	△127,079	536,198	409,119
一般正味財産期首残高	6,646,909	3,819,806	10,466,715
一般正味財産期末残高	6,519,830	4,356,004	10,875,834
Ⅱ　指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	150,000,000	0	150,000,000
指定正味財産期末残高	150,000,000	0	150,000,000
Ⅲ　正味財産期末残高	156,519,830	4,356,004	160,875,834

財務諸表に関する注記

１．重要な会計方針

（１） 適用している会計基準

平成 20 年 4 月 11 日(改正令和 2 年 5 月 15 日)に内閣府公益認定等委員会により公表された「公益法人会計基準」を適用している。

（２） 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券として償却原価法をとっている。

（３） 固定資産の減価償却の方法

定額法により計上している。

（４） 引当金の計上基準

退職給付引当金は，期末退職給与の要支給額に相当する額を計上している。

賞与引当金は，夏季賞与の 4/6 に相当する額を計上している。

（５）消費税等に係る会計処理

消費税等に係る会計処理は税込方式を採用している。

２．基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は，次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券(地方債)	120,000,000	－	－	120,000,000
定期預金	30,000,000	－	－	30,000,000
小　　計	150,000,000	－	－	150,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	3,944,680	590,985	－	4,535,665
減価償却引当資産	1,751,399	－	693,925	1,057,474
記念事業準備資金	2,000,000	－	2,000,000	0
公益充実資金	0	2,000,000	－	2,000,000
小　　計	7,696,079	2,590,985	2,693,925	7,593,139
合　　計	157,696,079	2,590,985	2,693,925	157,593,139

３．基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
投資有価証券(地方債)	120,000,000	120,000,000	－	－
定期預金	30,000,000	30,000,000	－	－
小　　計	150,000,000	150,000,000	－	－
特定資産				
退職給付引当資産	4,535,665	－	－	4,535,665
減価償却引当資産	1,057,474	－	1,057,474	－
公益充実資金	2,000,000	－	2,000,000	－
小　　計	7,593,139	－	3,057,474	4,535,665
合　　計	157, 593,139	150,000,000	3,057,474	4,535,665

４．担保に供している資産

該当なし

５．減価償却引当資産内訳

(単位：円)

項　　目	金　　額
車両	244,838
ソフトウェア	669,900
防犯カメラ	98,736
PC　1	14,667
PC　2	29,333
合　計	1,057,474

６．固定資産の取得価額，減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

科　　目	取 得 価 額	減価償却累計額	当期末残高
車両備品（公用車）	1,175,220	244,838	930,382
ソフトウェア Infinity（20 年基準）	635,040	635,040	0
什器備品（防犯カメラ）	348,480	98,736	249,744
PC　1	176,000	14,667	161,333
PC　2	176,000	29,333	146,667
合　　計	2,510,740	1,022,614	1,488,126

※ソフトウェアの減価償却は，直接法による。

７．　保証債務

該当なし

８．満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額，時価及び評価損益

（単位：円）

科目	帳簿価額	時価	評価損
基本財産(投資有価証券)			
大阪府公募公債（5 年）	60,000,000	59,274,000	726,000
大阪府公募公債（10 年）	60,000,000	59,466,000	534,000
合　　計	120,000,000	118,740,000	1,260,000

９．補助金等の内訳並びに交付者，当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者，当期の増減額及び残高は，次のとおりである。

（単位：円）

補助金等の名　　称	交付者	前期末残　高	当期増加額	当期減少額	当期末残　高	貸借対照表上の記載区分
国際交流事業市 補助金	鈴鹿市	0	27,993,000	27,993,000	0	―
東海テレビ国際基金助成	東海テレビ国際基金	0	100,000	100,000	0	
合　　計	―	0	28,093,000	28,093,000	0	―

１０．関連当事者との取引

なし

１１．重要な後発事象

なし

付 属 明 細 書

１．基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記 2 で記載しているため省略

２．引当金の明細

（単位：円）

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	3,944,680	590,985	―	―	4,535,665
賞与引当金	1,309,192	1,327,285	1,309,192	―	1,327,285

財　産　目　録

令和８年３月３１日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
流動資産	普通預金			
	百五銀行 鈴鹿支店	No.365008	運転資金として	2,856,007
	三十三銀行 神戸支店	No.1349239	運転資金として	5,751,100
	鈴鹿農業協同組合 本店	No.0015503	運転資金として	27,097
	百五銀行 鈴鹿支店	No.1219117	助成事業用	0
	前払金	公用車リサイクル預託金、協賛金振込手数料	公用車リサイクル預託金、R8年わいわい春まつり協賛金 振込手数料	20,735
流動資産合計				8,654,939
(固定資産) 基本財産	定期預金			
	百五銀行 鈴鹿支店	No.1335848	公益目的使用財産であり，運用益を公益目的事業の財源として使用している	10,000,000
	三十三銀行 神戸支店	No.2075146	〃	10,000,000
	鈴鹿農業協同組合 本店	No.28228611	〃	10,000,000
	投資有価証券			
	大阪府公募公債（5年）	[0104.233.1]	〃	60,000,000
	大阪府公募公債（10年）	[0104.519]	〃	60,000,000
	基本財産合計			150,000,000
特定資産	退職給付引当資産	三十三銀行 神戸支店 No.1913949	退職給付引当資産として管理されている預金	4,535,665
	減価償却引当資産	百五銀行　鈴鹿支店 No.593660	減価償却引当資産として管理されている預金	1,057,474
	公益充実資金	三十三銀行 鈴鹿支店 No.1908279	周年事業用積立資産として管理されている預金	2,000,000
	特定資産合計			7,593,139
その他の固定資産	車両運搬具	公用車(N-WGN)	公益目的等保有財産であり，公益目的事業、法人運営に使用している	930,382
	ソフトウェア	会計ソフト(infinity)	法人運営に使用している	0
	什器備品	監視カメラ	法人運営に使用している	249,744
	PC 2台	職員PC	公益目的事業、法人運営に使用している	308,000
	その他の固定資産合計			1,488,126
固定資産合計				159,081,265
資産の部合計				167,736,204
流動負債	未払金	年金機構等に対する未払額	時間外，社会保険，支払6件の未払い分	480,395
	前受金	わいわい春まつり協賛金，次年度賛助会費等	わいわい春まつりの協賛金，賛助会費	247,000
	預り金	職員からの預り金	社会保険料，労働保険料	270,025
	賞与引当金	夏季賞与引当金	12月-3月分　職員4名分	1,327,285
流動負債合計				2,324,705
固定負債	退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	4,535,665
固定負債合計				4,535,665
負債の部合計				6,860,370
正味財産				160,875,834